

江戸の博物学

～もっと知りたい! 自然の不思議～

2016年6月25日(土)～8月7日(日)

休館日: 毎週月曜日(ただし、7月18日は開館)、7月19日(火)

私たちを取り巻く大いなる自然。博物学とは、この自然に存在する“モノ”について幅広く研究する学問です。東洋では、それらは本草学として特に薬の分野で発達してきました。我が国も中国の本草学を受け継いできましたが、江戸時代後期の1700年代半ば頃からは、西洋の博物学の影響も受けるようになってきました。

本展では、本草書の歴史をたどりつつ、それと並行して江戸時代の人々に西洋博物学がどのように受け入れられてきたのかをご紹介します。さまざまな要素が混じり合った「江戸の博物学」をお楽しみください。

〈展示目録〉

◎重要文化財 ○重要美術品

No.	指 定	撰者/作者/産地	書名/作品名	巻数/銘	冊/體	品質形状	時 代
1		Alexandre Joseph Désiré Bivort (1809-72)	ANNALES DE POMOLOGIE BELGE ET ÉTRAGÈRE (ベルギー王立委員会 果樹年鑑)		8冊	紙本石版彩色	1853年～60年 (ブリュッセル刊)
2		宋・唐慎微[生没年不詳]撰 曹孝忠[生没年不詳]校	經史証類大観本草	31巻首目1巻	24冊	紙本木版墨摺	元・大徳6年(1302)刊 明修
3		宋・唐慎微[生没年不詳]撰 曹孝忠[生没年不詳]校	經史証類大観本草	31巻首目1巻	30冊	紙本木版墨摺	江戸・安永4年(1775)刊 (覆大徳六年刊本)
4		宋・寇宗奭[生没年不詳]撰 許洪[生没年不詳]校	新編証類図註本草	42巻首目1巻 序例5巻	15冊	紙本木版墨摺	元刊(13～14世紀)
5		宋・陳元靚[生没年不詳]編	纂図増新群書類要 事林広記	前集・後集・続集・ 別集・新集・外集 各2巻	6冊	紙本木版墨摺	明・永楽16年(1418)刊
6		元・忽思慧[生没年不詳]撰	飲膳正要	3巻	6冊	紙本木版墨摺	明・景泰7年(1456)刊
7	○	狩野探幽(1602-74)	波濤水禽図屏風		六曲 一双	紙本着色	江戸時代(17世紀)
8		備前焼	彩色備前雁金香炉		1口	陶胎彩色	江戸時代(18～19世紀)
9		備前焼	彩色備前鶉香炉		1口	陶胎彩色	江戸時代(18～19世紀)
10		深江輔仁[生没年不詳]奉勅撰 多紀元簡(1755-1810)校	本草和名	2巻	2冊	紙本木版墨摺	江戸・寛政8年(1796)刊
11		明・李時珍(1518-93)撰 稻生若水(1655-1715)校	本草綱目	52巻序目1巻附 本草図翼4巻・ 結髦居別集4巻	34冊	紙本木版墨摺	江戸・正徳4年(1714)刊
12		中村惕斎(1629-1702)編	訓蒙図彙	20巻目錄2巻	14冊	紙本木版墨摺	江戸・寛文6年(1666)序刊
13		貝原益軒(1630-1714)撰	大和本草	16巻附録2巻 図2巻	10冊	紙本木版墨摺	江戸・宝永6年(1709)刊
14		服部範忠[生没年不詳]撰	内景図説		1冊	紙本木版墨摺	江戸・享保7年(1722)刊
15		清・遊藝[生没年不詳]撰 西川正休(1693-1756)点	天経或問	2巻図1巻附大略 天学名目抄	4冊	紙本木版墨摺	江戸・享保15年(1730)刊
16		神田玄泉(?-1746)撰	日東魚譜	4巻	4冊	紙本墨書	江戸・享保16年(1731)写
17		青木昆陽(1698-1769)撰	和蘭文字略考	3巻	1冊	紙本墨書	江戸・延享3年(1746)写 (自筆)

No.	指定 撰者/作者/産地	書名/作品名	巻数/銘	體/贈	品質形状	時 代
18	平賀源内(1728-79)編	物類品階	5巻	5冊	紙本木版墨摺	江戸・宝暦13年(1763)刊
19	杉田玄白(1733-1817)訳 中川淳庵(1739-86)等校 小田野直武(1749-80)画	解体新書	4巻附解体図1巻	2冊	紙本木版墨摺	江戸・安永3年(1774)刊
20	森島中良(1754-1808)撰	紅毛雑話	5巻	5冊	紙本木版墨摺	江戸・天明7年(1787)刊
21	大槻玄沢(1757-1827)撰	六物新志		2冊	紙本木版墨摺	江戸・天明6年(1786)刊
22	司馬江漢[1747-1818]撰	日本創製銅版新鑄 天球全図		12枚	紙本銅版着色 一部木版	江戸・寛政8年(1796)頃刊
23	稲村三伯(1758-1811)等撰	波留麻和解		5冊	紙本木版墨摺 (木活字)・墨書	江戸・寛政末年(1800)頃刊
24	宇田川玄真(1769-1834)撰	和蘭内景内象銅版図		1帖	折本銅版墨摺	江戸・文化5年(1808)刊
25	伊藤圭介(1803-1901)撰	泰西本草名疏	2巻附録2巻	3冊	紙本木版墨摺	江戸・文政12年(1829)刊
26	宇田川榕庵(1798-1846)撰	植学啓原	3巻図1巻	3冊	紙本木版墨摺	江戸・天保8年(1837)刊
27	石黒濟庵(1787-1836)等編	乙未本草会物品目録		1冊	紙本木版墨摺	江戸・天保6年(1835)刊
28	栗本丹洲(1756-1834)撰	皇和魚譜	2巻	1冊	紙本木版墨摺	江戸・天保9年(1838)刊
29	◎渡辺華山(1793-1841)	遊魚図		1幅	絹本着色	江戸・天保11年(1840)
30		魚尽し蒔絵螺鈿印籠		1合	木胎漆塗	江戸時代(18~19世紀)
31		木彫亀形印籠		1合	木胎	江戸時代(18~19世紀)
32	石黒是美[生没年不詳]	花鳥図大小鐔・三所物		1揃	赤銅魚子地/ 金無垢 高彫色絵象嵌	江戸時代(19世紀)
33	フィリップ・フランツ・フォン シーボルト(1796-1866)著	Flora Japonica (日本植物誌) ※公益財団法人 東洋文庫蔵	2巻	2冊	紙本石版彩色	1835-70年(ライデン刊)
34	前川文蔵(1801-58)・ 酒井貞輝(1806-60)撰 守住定輝(1809-92)画	亜墨新話 (初太郎漂流記)		5冊	紙本墨書彩色	江戸時代末期(19世紀)写
35	岩崎灌園(1786-1842)撰	本草図譜	存巻六~九六	91冊	紙本墨書彩色	江戸・天保15年 (弘化元年・1844)頃
36	小野蘭山(1729-1810)口授、 小野職孝(?-1852)録 井口楽三重訂 「図譜」は服部雪斎(1807?)画	重訂本草綱目啓蒙 附 本草綱目図譜	48巻 図譜2巻	24冊	紙本木版墨摺 (一部手写)	江戸・弘化4年(1847)刊 図譜は嘉永3年(1850)刊
37	木村黙老(1774-1856)撰	鱗鏡		4帖	紙本墨書彩色	江戸・嘉永6年(1853)写
38	景德鎮官窯	粉彩錦荔枝蝶文碗 「大清乾隆年製」銘		10口 のうち	釉上彩磁器	清時代・乾隆年間 (1736~95)
39	景德鎮窯	藍釉粉彩桃樹文瓶		1口	釉上彩磁器	清時代(18世紀)

※ No.22『日本創製銅版新撰鑄 天球全図』の内

・「天球図」の展示は6月25日~7月18日

・「地球図」の展示は7月20日~8月7日

※ No.33『Flora Japonica(日本植物誌)』およびNo.37『鱗鏡』は、
会期中、一部展示替えをします。

◆講演会 午後1時30分~ 地階講堂にて先着120名(当日、開館時より整理券配布、1名様宛て1枚限定)

6月30日(木) 「江戸文化と本草学」 田中優子氏(法政大学総長)

◆文庫司書による列品解説(展示室にて)

7月9日(土)・7月16日(土)・7月23日(土) 午前11時~

7月28日(木) 午後2時~

〈次回展示〉

漆芸名品展

2016年10月8日(土)~12月11日(日)

公益財団法人 静嘉堂文庫

〒157-0076 東京都世田谷区岡本2-23-1

TEL.03-5777-8600(ハローダイヤル)

http://www.seikado.or.jp